

令和6年
9月1日号
広報
No.748

あきる野

今号の主な記事など

- 児童扶養手当の制度改正について…2面
- 野生のクマを人家に近づけないための対策をお願いします…2面
- 若い世代の胃の健康対策 ピロリ菌検査…3面



昨年度の総合防災訓練の様子



災害から身を守り、被害を少なくするには、自身で身を守る**自助**とともに、地域の住民同士が助け合う**共助**も大切です。

一人ひとりが日頃から防災意識を持ち、近所の方々とコミュニケーションを深め、防災・安心地域委員会や町内会・自治会の自主防災組織が行う訓練に積極的に参加して、地域の防災力を高めましょう。

9月1日 防災の日
もしもに備える
地震・台風・大雨！

家庭内備蓄をしておきましょう

防災の「備蓄」は、日常生活の延長で考え、「普段使っているものを少し多めに買っておく」という視点が大事です。

自宅には、パスタや缶詰、レトルト食品など、日常的に備蓄している食料があり、災害時には、それらを食べてから非常食を食べる、という考えに立って、備蓄しましょう。また、人が生活するには、**1日に1人3リットルの水**が必要とされています。食料と併せ、**最低でも3日分（できれば1週間分）**は、備蓄しましょう。日常から服用している薬も備蓄しておく安心です。



防災行政無線放送確認ダイヤル

防災行政無線は、天候や周辺環境などにより、窓を閉め切った屋内などでは、内容が聞き取れない場合があります。防災行政無線放送確認ダイヤルでは、防災行政無線の放送内容を確認することができます。

●☎0120-558-540（フリーダイヤル。市内の固定電話から利用できます。050から始まる一部のIP電話は利用できません）

●☎558-7777（有料ダイヤル。携帯電話やその他の電話から利用できます）

※放送後24時間まで聞くことができます（定期的な放送は除く）。

メール配信サービス

気象情報や避難所の開設、避難勧告等の情報を電子メールで配信しています。防災行政無線の放送内容もメールで受信することができます。受信には事前の登録が必要です。未登録の方は、右の二次元コードを読み取り、登録してください。



ハザードマップを全戸配布します

令和6年度版ハザードマップ（土砂災害・水害）を作成します。市内を7つの地域に区分したマップでは、国や東京都が指定する土砂災害警戒区域等や、台風などの大雨により、浸水被害が発生するおそれがある区域の位置、避難に関する情報を表示しています。この機会に、自宅がどのような区域かを確認しておきましょう。**9月中旬以降、順次、全世帯に配布予定です。10月31日（木）までに配布されない場合は、連絡してください。**



○ハザードマップで次の事項を確認してください。

- 自宅が土砂災害警戒区域、洪水浸水想定区域等に含まれているか。
- 自宅付近の指定緊急避難場所・指定避難所
- 避難先までの経路（より安全な経路）
- 警戒レベル、避難行動、気象情報等

問合せ 地域防災課防災係